

EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER : 2002116948
 PUBLICATION DATE : 19-04-02

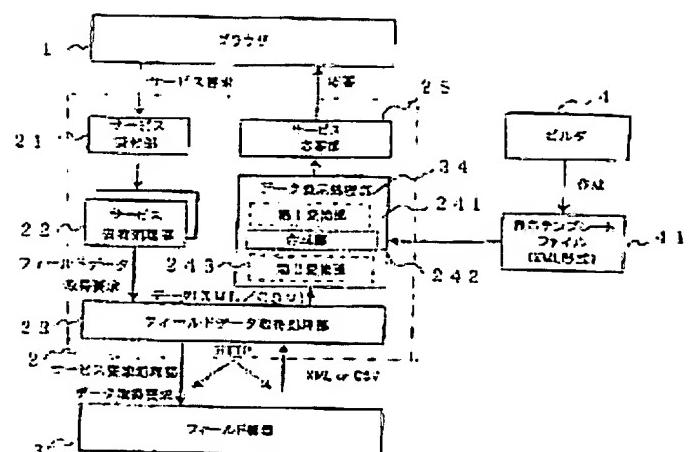
APPLICATION DATE : 10-10-00
 APPLICATION NUMBER : 2000308802

APPLICANT : YOKOGAWA ELECTRIC CORP;

INVENTOR : KITAMURA HIKARI;

INT.CL. : G06F 12/00 G06F 3/14 G06F 3/153
 G06F 9/44 G06F 13/00 G06F 17/30

TITLE : DATA DISPLAY METHOD AND DEVICE
 THEREFOR



ABSTRACT : PROBLEM TO BE SOLVED: To solve the problem that high-grade skills and lots of time for mounting the protocols of respective data sources and analyzing data formats are required in the case of adding a new service or supporting unsupported field equipment since a communication protocol and the data format are different for the respective data sources.

SOLUTION: A standard protocol is used for the communication protocol between the data source and a service request processing part and data are transmitted by a data form provided with XSL or the data form provided with format data.

COPYRIGHT: (C)2002,JPO.

BEST AVAILABLE COPY

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2002-116948

(P2002-116948A)

(13)公開日 平成14年4月19日 (2002.4.19)

(51)Int.Cl.⁷
G 0 6 F 12/00
3/14
3/153
9/44
13/00
5 4 6
3 1 0
3 3 0
5 5 0

該別記号

F I
G 0 6 F 12/00
3/14
3/153
13/00
17/30
5 4 6 A
3 1 0 E
3 3 0 A
5 5 0 B
1 1 0 F
テ-73-3-(参考)

審査請求 未請求 請求項の数 7 O L (全 7 頁) 最終頁に統く

(21)出願番号 特願2000-308802(P2000-308802)

(71)出願人 000006507

横河電機株式会社

東京都武蔵野市中町2丁目9番32号

(22)出願日 平成12年10月10日 (2000.10.10)

(72)発明者 北村 光

東京都武蔵野市中町2丁目9番32号 横河
電機株式会社内

Fターム(参考) 5B069 AA01 BA01 BA04 BB16

5B075 PQ02

5B076 DF08

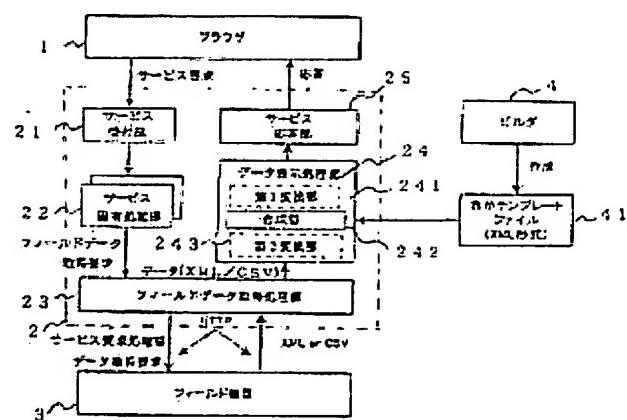
5B082 AA01 GA07

(54)【発明の名称】 データ表示方法およびその装置

(57)【要約】

【課題】データソース毎に通信プロトコルとデータフォーマットが異なっているので、新しいサービスを追加したり未サポートのフィールド機器をサポートする場合に、各データソースのプロトコルの実装とデータフォーマットの解析を行なうことが出来る高度なスキルと多大な時間が必要になるという課題を解決する。

【解決手段】データソースとサービス要求処理部との間の通信プロトコルに標準規格のプロトコルを使用し、XMLしが提供されているデータ形式またはフォーマットデータが提供されているデータ形式でデータを伝送するようにした。



VII形式のときはそのまま表示するように変換して前記ブラウザに出力するようにした。XMLが提供されていないXML形式やデータフォーマットが提供されていないCSV形式でも表示できるという効果がある。

【0050】また、XMLやデータフォーマットが提供されている場合は、異なるフィールド機器のデータを結合した表示が簡単に出来るという効果もある。

【0051】請求項7記載の発明によれば、請求項4ないし請求項6の発明において、サービス要求処理部でデータソースから得られたデータと表示テンプレートファイルを合成してブラウザに出力するようにした。定型の表示を簡単に実現することができるという効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の一実施例を示す構成図である。

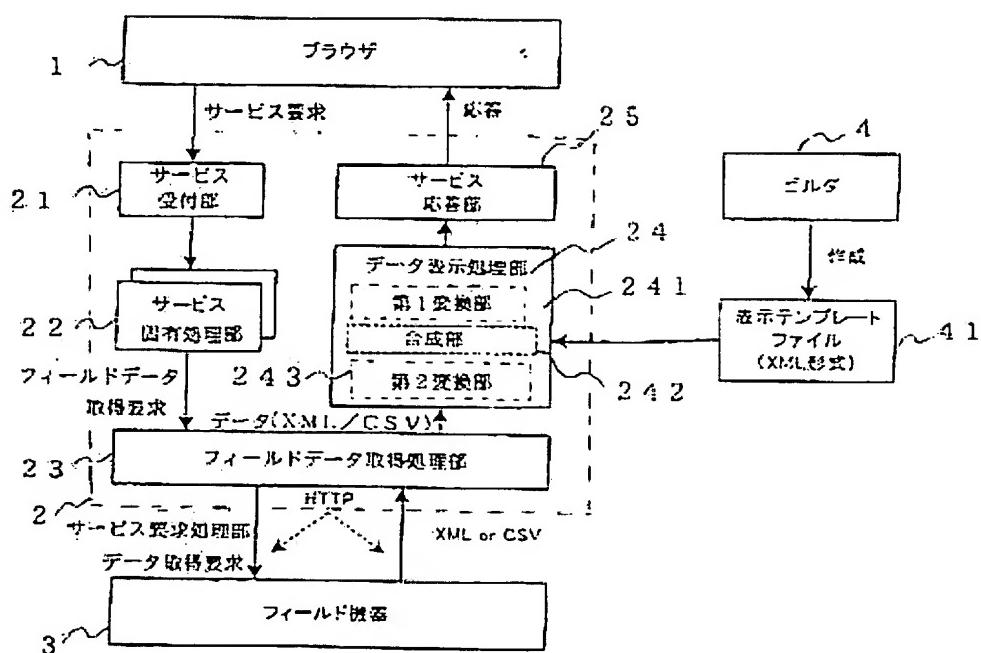
【図2】本発明の他の実施例を示す構成図である。

【図3】従来のデータ表示システムの構成図である。

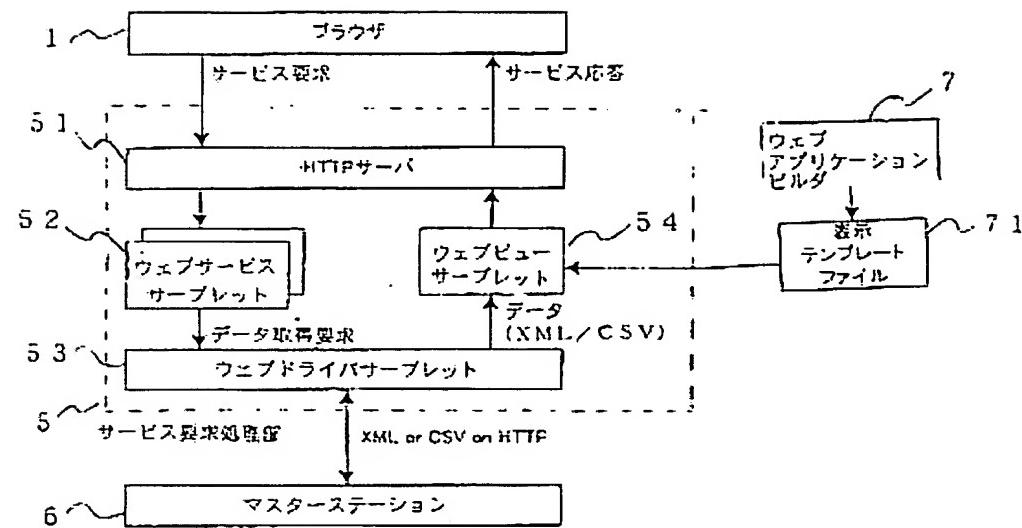
【符号の説明】

- 1 ブラウザ
- 2 サービス要求処理部
- 2.1 サービス受付部
- 2.2 サービス固有処理部
- 2.3 フィールドデータ取得処理部
- 2.4 データ表示処理部
- 3 フィールド機器
- 4 ピルダ
- 4.1 表示テンプレートファイル
- 5 サービス要求処理部
- 5.1 HTTPサーバ
- 5.2 ウェブサービスサーブレット
- 5.3 ウエブドライバサーブレット
- 5.4 ウエブビューサーブレット
- 6 マスターステーション
- 7 ウエブアプリケーションピルダ
- 7.1 表示テンプレートファイル

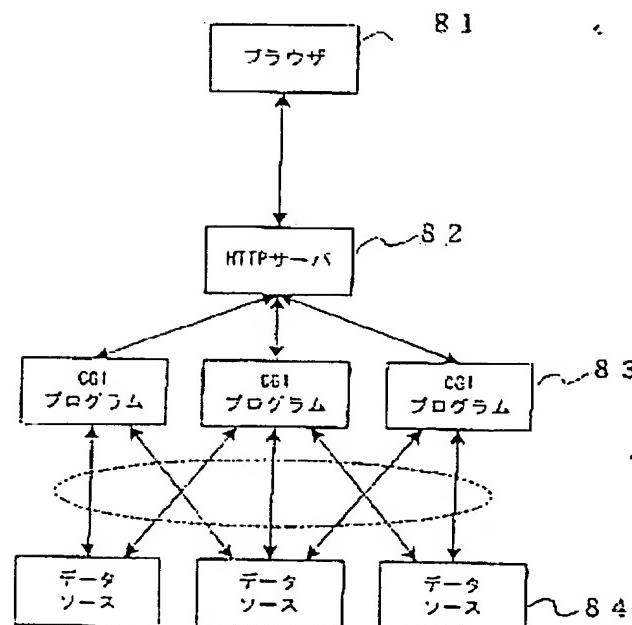
【図1】



【図2】



【図3】



フロントページの続き

(51)Int.Cl.?	識別記号	F I	テクニカル(参考)
G 06 F 17/30	110 680	G 06 F 17/30 9/06	380 Z 620 C